

6 電気設備機器

【関連章第3章6】

事例1 「電磁調理器にヒーターカバーを敷いた状態で調理中、放置し出火した火災」

出火時分 6月 21時ごろ
用途等 共同住宅 耐火造 3/1 延 1,000 m²
防火管理 非該当
被害状況 建物ぼや1棟 レンジフードカバー等焼損
概要

この火災は、共同住宅2階の台所から出火したものです。

出火原因は、居住者が揚げ物をするためフライパンに油を入れて電磁調理器で温めている最中、その場を離れ別の部屋で作業をしたため、油が過熱し出火したものです。

別の部屋で作業をしていた居住者は、ふと台所のほうを見るとフライパンから約40cmの炎が立ち上がっているのを発見しています。その後、居住者はタオルを濡らし鍋にかけて初期消火しています。

隣室の住人は自動火災報知設備の鳴動音が聞こえたため、外に出ると焦臭かったため、屋外に避難し携帯電話で119番通報をしています。

教訓等

この火災は、ヒーターカバーを敷いた状態で揚げ物調理用の設定をせず加熱していたため、安全装置が作動せず、さらにその場を離れたため油が過熱され出火しています。調理中にその場を離れる場合には必ずスイッチを切りましょう。

また、安全装置が正しく作動するように取扱説明書をよく確認して正しく使用しましょう。

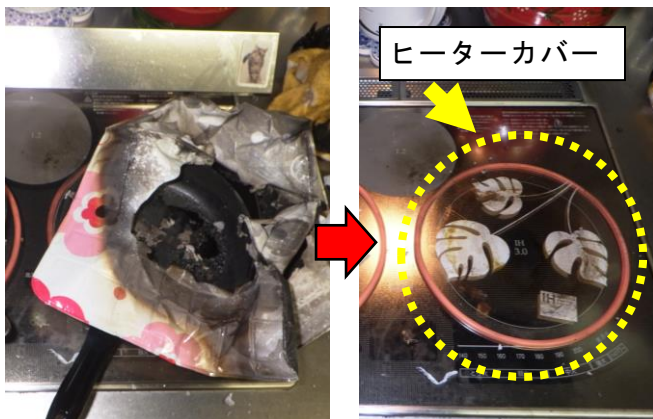


写真 6-1 電磁調理器の焼損状況（左）
フライパンを除去した状況（右）



写真 6-2 再現実験の状況
（加熱開始、約4分で発火）